



第748号《改題12号》

2023年1月1日発行

発行人(一社)滋賀県労働者福祉協議会

会長 大西省三

〒520-0806

大津市打出浜2-1 コラボしが216階

電話 077-524-6290

FAX 077-523-4070

URL <https://s-rofuku.com/>

E-mail shiga629@aoros.ocn.ne.jp

印刷所 ユーメディア株式会社

新年のご挨拶

一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会

会長 大西省三



あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、穏やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

滋賀県労福協では、本年度の全国福祉強化キャンペーンの取り組みでは、重点テーマとなります「ヤングケアラー問題」について、『子どもが子どもでいられる社会に。私たちができること』と題し、1月14日に大津市内で、子ども若者ケアラーの実態と支援の課題を学ぶセミナーを開催いたします。

また、新年より地区労福協、くらしサポートセンターしが地区センターと連携し、県内全域にてフードドライブ事業に取り組みます。県内各地から提供いただく品は、各地区社会福祉協議会等を介し、食料支援を必要とされる方や福祉団体、施設、子ども食堂へお届けいたします。昨年末には、滋賀県社会福祉協議会が主催する「子ども食堂フェスタ2022」にて、地区労福協の方とボランティアとして参画しました。新たな仲間をつなぐ新しい取り組みにもチャレンジしています。

新年あけましておめでとうございます。

本年も、すべての働く人やその家族の暮らしの安全と幸せづくりを目指し、事業を推進してまいります。ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

会長	大西省三
副会長	白崎直樹
"	上田 薫
"	千秋 章造
専務理事	仁尾 和彦

事務局長	山本俊夫
理事	白木宏司
"	池内正博
"	辻喜則
"	川瀬美智子

理事	松元光彦
"	森井徹
"	中尾喜享
監事	伴幸士
"	南園晴司

**TOPIC
1** 近畿労働金庫滋賀地区本部**会員とつながり 地域とつながる**

本部長 川瀬 美智子

新年あけましておめでとうございます。

日頃からろうきん運動の発展と事業推進のためにご支援を賜り心より感謝申し上げます。

新型コロナとの闘いを始めてから間もなく3年。当初は人とのつながりが断たれることが多い中、オンラインなど新たな環境で活動を進めてきました。

そして昨年はさらに新たな“地域とのつながり”が生まれ、ろうきんの理念でもある「共生社会の実現」を一步前に進めることができました。

実例を紹介します。

近畿ろうきんでは2016年度から教育ローンの利用が地域の子育て支援につながる「NPOアワード」を実施しています。これは当金庫が実行した教育ローンの合計額の0.05%を子育て支援活動を行うNPO法人やボランティア団体等に助成するものです。昨年度の滋賀の受賞団体は「HotHot～ほどほど～」。彦根市で子育てしやすい街づくりを推進するため、ベビー＆キッズ用品、学校必需品等の「リユースBOX」設置、「ほどほど食堂」の開催等の活動をされています。彦根支店にもリユースBOXを設置し、滋賀地区運営推進会議では活動内容を発表していただきました。

また、草津支店50周年記念行事開催時に2019年受賞団体の「びわこ豊穣の郷」から講演していただいたことで守山野洲地区労福協とつながり、「2022びわ湖クリーンキャンペーン」で豊穣の郷とコラボした赤野井湾の湖底ごみ拾いがされました。豊穣の郷のみなさんには毎年近畿ろうきん主催の「びわこまるっと親子セミナー」や「目田川環境学習会」でもお世話になっています。

このような“つながり”を今年も一層広げ、働く人とその家族の命と暮らしを支え、生活困窮から救済する社会的な役割をろうきんも担ってまいります。

今年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようよろしくお願いします。

**TOPIC
2** こくみん共済 coop 滋賀推進本部**「新しいいたすけあい」の創造・実践にむけて**

本部長 上田 薫



輝かしい2023年の新春をご家族お揃いでお迎えいただいたことと存じます。

昨年は、こくみん共済 coop 滋賀推進本部の事業推進活動に、組合員、協力団体、関係団体および地域の皆様には格別のご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年度から「こくみん共済 coop 中期経営政策2022-25～変革と創造」がスタートしました。「新しいいたすけあい」の創造と実践にむけて、多様なコミュニケーション手段の確立をはじめ、協力団体・共創パートナー団体との連携、業務・経営の体制の最適化など、「3つの姿（10の行動）」を設定し取り組みを展開していきます。

また、私どもは今日まで、子どもたちの健全育成の取り組みとして、県立図書館への児童図書の寄付、7才の交通安全プロジェクトによる県警への「横断旗」の寄付をはじめ、環境問題などに取り組む団体への支援などを行ってまいりました。

これからも、こくみん共済 coop が掲げるSDGsの目標達成のための活動と「組合員やお客さまの声を大切」に共済活動を推進してまいりますので、引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、新たに迎えた2023年は、癸卯（みづのと・う）年であり、「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年」になるといわれています。

コロナとの共存のなか、希望に満ちた年となるよう、皆様の大いなるご活躍と躍進を祈念申し上げます。

**TOPIC
3** 滋賀県住宅生協（滋賀県勤労者住宅生活協同組合）**年頭のご挨拶**

理事長 松元 光彦



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は並々ならぬご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

2019年末に報告され、瞬く間に世界的流行となりました新型コロナウイルス感染症の問題は、依然収束への道筋も見えず、長期間に及んでおります。このことはライフスタイルや企業活動、社会情勢に大きな変化を生じさせ、消費のネットシフト、デジタライゼーションの加速、サプライチェーンの見直しなど、私たちのライフスタイルに大きな影響を与えました。

とりわけ住宅産業でも、この間の「新しい生活スタイル」への変化は、これまで住宅に求めてこれまでました空間のあり方や価値観の変化を生み出しました。従前からの社会的課題であります急速な少子高齢化・人口減少の進行、リフォーム・既存住宅流通等のストック市場の活性化、激甚化する自然災害への対応などが求められてきた中で、更なる変化に対応した、未来の豊かな暮らし、豊かな住まいのための事業推進が求められています。

新設住宅着工戸数の長期的な減少トレンドに加え、世界的な原材料不足やサプライチェーン問題、輸送・物流コストの上昇、エネルギーコストの増大等、大変難しい局面が続いているますが、暮らしの中心を担う「住まい」を提供する事業団体として、その責任と役割が少しでも果たせるよう取り組みを進めていきたいと考えています。

結びに、この一年が皆様にとって実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。

**TOPIC
4** 滋賀県生活協同組合連合会**謹賀新年**

会長 白石 一夫



新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新年をみなさんとともに迎えられ心よりお慶び申し上げます。

昨年より今後の社会や経済の行方にも大きな影響がある出来事が多発しています。国際情勢においては、核兵器使用への不安、食糧・エネルギーの危機・環境問題への対応など大きな不安が今も継続しています。国内においても、円安の影響による商品やサービス価格の値上がり、原油価格の高止まり、少子高齢化や高齢者の社会的孤立、医療・年金・介護問題など生活インフラへの不安も増大しています。

このような社会的な課題は、国や行政の役割發揮を求めるだけでなく、自らが各地域課題としても捉え、この地域での課題解決に向けた取り組みをすすめる必要があります。協同組合では、「地域共生社会づくり」をテーマに「誰もが安心してくらし続けられる地域社会の実現」をめざしています。

厳しい暮らし向きの中でも持続可能な地域のよりよい暮らしを求めて、この目的を同じくする団体のみなさまや行政、協同組合間の連携をより一層強化しながら取り組みをすすめてまいります。また、事業団体や協同組合間の連携を強め、その可能性を広げていかなくてはならないと思っておりまので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

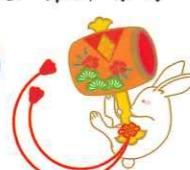
おめでたす年

**総合企画
編集・印刷**

本年も何卒よろしく
お願い申し上げます
代表取締役 東郷 勝司

M ユメディア(株)

大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館2F
TEL: 077-527-9221 FAX: 077-527-9222



謹賀新年



大津地区労働者福祉協議会

会長 救仁郷 節夫
新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、大津労福協の諸活動に、多くの皆様にご支援頂き心から感謝申し上げます。

本年度も、先行きが不透明なコロナ状況ではありますが、最善を尽くし取り組んでいきたいと思いますのでどうぞ宜しくお願ひ致します。

湖南甲賀地区労働者福祉協議会

会長 岸 健治
謹んで新年のお慶びを申し上げます



コロナ禍も未だ収束まで至っていない状況では

ありますが、湖南甲賀地区では、労福協の理念の基に、感染のリスクを抑えつつ、何か一つでも労働者福祉となる活動を進めてまいります。この状況に即した新たな取組みを考えまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。



彦根地区労働者福祉協議会

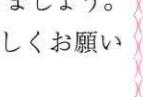
会長 千秋 章造
未来を変える力



新年あけましておめでとうございます。

旧年はコロナ禍にも拘わらず労働福祉運動にご理解とご協力を頂きました事、厚く感謝申し上げます。私達には未来を変える力が有ります。多様性を尊重し、誰一人取り残されることなく明るい未来を築き上げていくべく共に手を携えて歩みを進めて行きましょう。

本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。



草津栗東地区労働者福祉協議会

会長 西川 伸吾
年頭のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は労働者福祉協議会の諸活動に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

昨年より徐々にではありますが、諸活動を執り行うことができました。

本年も感染予防対策を十分に実施しながら、連携・支え合いの活動を展開できたらと思っております。

どうぞよろしくお願ひいたします。

守山野洲地区労働者福祉協議会

守山野洲地区労働者福祉協議会

会長 吉池 学
謹んで新年のお慶びを申し上げます



旧年中は労福協の活動へのご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

コロナ禍において、多くの活動に制限が残りますが、試行錯誤しながら働く仲間の連携・支え合い・地域の絆を深められるように、皆様と共に試行錯誤しながら活動を進めていく所存です。

皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、新春のご挨拶とさせて顶きます。



2022全国福祉強化キャンペーンの取り組み



2022年度の福祉強化キャンペーンは、地域活動を通して、労働者自主福祉運動の社会的存在を高め“共助の輪”を地域に広げることを目的に、「今こそ、労福協の力を。」を合言葉に掲げ全国一斉に取り組みを進めています。

本年度の全国共通重点活動は、①ミニマム行動（全国統一行動）と②チャレンジ行動です。

重点活動を基軸に、滋賀県労福協では、地区労福協・くらしサポートセンターしが地区センターと連携し、新しく「フードドライブ事業」と「ヤングケアラーの問題」に取り組みます。

フードドライブ事業では、地区労福協とくらしサポートセンターしがとの協同事業として、地域の社会福祉協議会とも連携しながら、地域の福祉団体や施設、子ども食堂等へお届けする等、それぞれの地区の特性に応じた取り組みを展開しています。家庭や組織で余っている食品がありましたら、是非！所属の地区労福協が県労福協までご相談ください。

次に、令和2年度の厚生労働省の調査でも存在が明らかになった「ヤングケアラーの問題」については、まずはヤングケアラーの実態を知り、社会的認知を高めることを目標に、来たる1月14日に、立命館大学産業社会学部教授の斎藤真緒氏をお招きしご講演いただきます。子どもが子どもでいられる社会にするために、生きづらさを抱える子どもや若者たちへの支援のあり方や、私たちにできることをともに考えていきたいと思います。

その他にも、各地区での街頭行動をはじめとし、子ども食堂フェスタへのボランティア、NPO法人喜里が実施する「難病応援センター」開設に向けての支援（クラウドファンディングの周知やエール基金の助成等）、防災減災をテーマにした生活応援セミナーや、奨学金問題等に関する相談員の勉強会を実施しました。

労働者自主福祉運動を通して、これまでに培ったつながりと新たなつながりを掛け合わせ、地域に根差した活動の輪を拓げていきたいと思います。



【貴生川駅街頭行動】



【守山駅街頭行動】



【子ども食堂フェスタボランティアのようす】

【2022年度重点活動】

ミニマム行動（全国統一行動）

- ・生活応援運動の取り組みと防災・被災運動の取り組み
- ・奨学金に関する取り組み
- ・自治体要請行動

チャレンジ行動

- ・地域活動の実践
- ・ポストコロナ社会を見据えたICTの活用
- ・環境問題の取り組み

【第37回チャリティゴルフコンペ】を開催しました！

10月17日（月）、彦根カントリー倶楽部において、『第37回滋賀県労福協チャリティゴルフコンペ』を開催いたしました。

参加総数は93名となり、少ないながらも25歳以下の方や、女性、さらにはあしたば会（労働者福祉事業団体OB会）

会員の方々など幅広くご参加をいただきました。当日はあいにく早朝からの雨天となり、肌寒い中でのコンペとなりましたが、元気に楽しくプレーをしていただき有意義なゴルフコンペとなりました。

参加者の皆様から寄せられましたチャリティ金187,000円（参加者93名分）は、滋賀県労働福祉

事業団体OB会からのチャリティ金10,000円と事務局からのチャリティ金と併せ、10月20日滋賀県社会福祉協議会に合計200,000円を寄附させていただきました。

参加いただいた皆様はもちろんのこと、協賛をいただきました連合滋賀、事業団体の皆様、各地区労福協の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



くらしなんでも相談
~悩みごと・困りごとに応じた相談期間をご案内します~

0120-783-455

1.くらしサポートセンターしが大津 所長 平塚 雄二
2.くらしサポートセンターしが彦根 所長 川端 隆幸
3.くらしサポートセンターしが草津 所長 小栗 博明
4.くらしサポートセンターしが近江八幡 所長 三添 浩幸

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。 2023年1月

謹賀新年

はたらくあなたへ **笑顔** を届けに
近畿ろうきん



旧年中は当金庫の事業や運動に対しまして格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

近畿労働金庫滋賀地区本部

本部長 川瀬 美智子 役職員一同

〈ご相談、お申込み等のお問合せは〉

大津支店	大津市におの浜4-5-9	077-524-5356
彦根支店	彦根市大東町4-28彦根労働福祉社会館内	0749-22-2862
草津支店	草津市南草津3-7-1	077-562-5791
八日市支店	東近江市八日市東本町17-8-22	0748-23-2371
長浜支店	長浜市高田町5-21	0749-63-9111
水口支店	甲賀市水口町東名坂277	0748-62-6131

お問合せ時間 月曜～金曜 9:00～17:00 (祝日、12月31日～1月3日は除く)

謹賀新年

平素は当住宅生協事業にご理解、ご協力を賜り
厚くお礼申し上げます。

本年も相変わらずのご支援とご助力を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

理事長 松元 光彦 役職員一同

私たち住宅生協は“地域に根ざす暮らしのトータルプランナー”です。

お気軽にご相談ください。



滋賀県住宅生協

TEL 077-524-2800

滋賀県知事(14)第631号 大津市打出浜2番1号コラボしが21 6階 <https://www.shiga-jutaku.jp/>

こくみん共済 NEWS

2522Z004



謹
賀
新
年

こくみん共済 coop 公式キャラクター ピットくん (滋賀県)

旧年中は当会の事業・運動に対してまして、格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

こくみん共済 coop 滋賀推進本部
(滋賀県労働者共済生活協同組合)

本部長 上田 薫 役職員一同



明けましておめでとうございます COOP 滋賀県生活協同組合連合会

滋賀県立大学
生活協同組合



滋賀大学大津地区
生活協同組合



滋賀大学彦根地区
生活協同組合



滋賀医科大学
生活協同組合



滋賀県労働者住宅
生活協同組合



滋賀県労働者共済
生活協同組合



しが健康医療
生活協同組合



生活クラブ
生活協同組合



滋賀県職員
生活協同組合



クリーコープしがまる
生活協同組合



生活協同組合
コープしが



賛助会員生協

